

燦々 四中 学校たより 磨き合う

5限目

6月11日 金

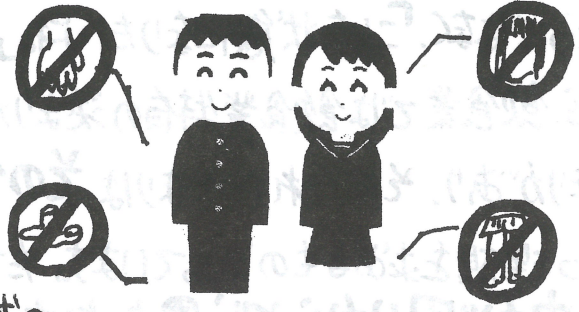


校則、なんであるの??

今回は、
まじめな話を
ちょっと再めに
していきます。

今日、生徒総会がありました。そこで生徒会の執行部の人たちが、校則見直しの第一歩をふみ出してくれました。ありがたいことです。以前クラスで話し合った時に出ていた意見の多くは、「決まりをゆるくして、自由にしてほしい」というような内容でした。しかし、逆に「おまじでなく、きちんとわかる決まりにしてほしい(例えば髪は何cmまでとか)」という意見もあつたようです。これまで、いくつかの学校で校則改変に関わってきましたが、共通していることが、下級生が「自由にしてほしい」という意見を出すのに対して、逆に上級生が、「きちんとした決まりを決めてほしい」という意見が出てくることです。これが成長なんですよ。これから動き出しますが、「なんでそんな決まりがあるのか?」と、いうことをしっかりと考えて、決まりがある意味を考えてほしいと思います。そうであれば、**系内得して守れない**と思います。当然、今ある校則の中には「昔から、そうだから」というような、はっきりとした理由がないものもあると思います。そういったものはなくなってもかまいませんが、「この決まりがなくなったら大丈夫!」とか、「この決まりがなかったら、みんなが**安心して学校生活を送れなくなるかも...**」というものは、なくしていいのかわかりたいと思います。上級生がきちんとした決まりを決めたがるようになるのは、「自分が楽をしたい」という考えから、「自分たちが」とか、「四中生が」、「みんなが」と、周りのことも視野に入れ始める

からなんです。人の成長、面白いですよね。そして、決まりがなく、自由になるというのは意外と大変なんです。



例えば、制服がなければ、毎日何を着て学校に行こうか悩まなければいけませんし、入試の面接の時に、どんな格好で行ったらいいのか?。すべて自分で考えて判断しなければなりません。そうすると、世間のTPOをどれだけ知っているか、が大事になってきます。中学生では、白くつが清潔感があり、儀式的行事で使われますが、大人になって白くつでスーツを着て面接に行ったら、おそく、門前払いをくらうでしょうし、厳密にいうなら、ワイシャツも、夏だろと長そでじゃないといけませんし、その上からスーツを着るというのが、マナーです。(今は、クルビズも増えますが)。身近なバイトでもそうです。以前、教え子が卒業してすぐに、マクドナルドの面接に行きました。「高校に行てないけどいいかな?」と心配していましたか? 高校に行てるかどうかの問題の前に、髪の毛が茶色だったので、即、門前払いでした。(マクドでは茶髪は禁止でした。今もかな) **世間の常識は、思ったより厳しい**んですよ。だから、社会に出る準備をするために、中学や高校では校則というものが、出てきて、決まりを守りながら社会に適応する経験を積んでいくんです。(小学校には校則ないでしょ?) 当然、職場によって決まりは様々です。だから、**中学や高校では、どんな状況でも我慢していける力**をつけたいといけないうのです。

それと、もうひとつ、決まりというものは、しほりつけるためのものではなく、「こうありたい」という願いを形にしたものなんです。よくルールを守らなかったら、こんな罰を与える、というのが決まりと思わがちですが、それだと、すべての状況に対しての決まりが必要となります。

今回は、
うらハと
つづきます

そうではなく、「こんな状態になりたいよね」という原身の形が決まりとしてあります。だから、飲食業では飲食業特有の決まりがあるし、営業の仕事には、営業特有の決まりがあり、それぞれの決まりは、**その仕事としての姿がどうあるべきか**という理想を求めるものとなっています。だから、四中生の皆さんが、**四中が“周りからどう思われたいか、みんながどんな安心した学校生活を送りたいか、**という思いや、地域の方々、保護者が「こんな学校であってほしい」という思いが形になったのが**四中の校則**になるのです。

そのため、自分たちが「こうしたい」という思いだけでは決められず、地域の方々、保護者の思いも受け入れなければなりませんから、皆さんから出てきた意見を、地域の方々、保護者の代表の方々に聞いてもらい、相談しながら決定していきます。そのようにして決めるため、生徒の皆さんが「この決まりでいいんじゃない?」と思っていなくても、**世間一般的には、いいんじゃないか?」**と思われたら通らないこともあります。だからこそ、しっかりと**だれもが系内得するような理由とともに意見を**出してほしいと思います。これからの四中をつくっていくのは自分たちです。そして、**今後の四中の姿の責任をもつのも自分たちです。**しっかりと考えてくださいね。期待しています。

表からのつづきです

返信ありがとうございます!

体育祭お疲れ様でした。中学校最後の体育祭、とても感動致しました。写真?と思うような団画には圧巻されました。振替休日は友達と遊んだり家でゆっくりしたいだろうに、学校に行き仕上げてくれたんだと思うと感謝ですね。生徒達には頭が下がります。三年生のダンス、男女ペアで踊るのは恥ずかしがるんだろな~と思ってたらみんな笑顔で仲良さそうに踊っていたので、日頃から男女問わず仲良いんだろなと思いました。体育祭が終わり次は中体連です。三年生は最後の大会で引退し本格的に受験モードに入る時期です。遊ぶ事も大切だけど、まずは目の前の目標の志望校に通える事を信じて!笑顔で先生方にご報告できるように!受験にしっかり取り組んでほしいです!

ほんとみんな楽しそうにハッパしてましたね! 今の中学校の運動会はどよかったかわからないけど、やっぱり楽しかったので、もう上がっている生徒たちを見てうらやましかったです。かけがえのない時間をしっかりと刻みこんでくれたと思います。三年生は、ひとつひとつが中学校最後の行事だし、人によっては人生最後の行事です! これからの行事も悔いが残さないようにしてほしいです!

沢山の子もたちの姿、エピソードを読んでいて、校長先生をはじめ、先生方が色々な視点や角度で子どもたちに寄り添われているんだなあ、改めて感じました。子どもたちのありのままの姿は、一見すると大人にとっては許し難い行動だとしても、先生方がそこにある子どもたちの本当の思いを知ろうと働きかけて下さっていることに感謝しています。体育大会は子どもたちが生き生きとした表情で、競技にも応援にも全力で、キラキラしていました。相手や周りを思いやるあったかい気持ちが子どもたちから伝わってきました。素敵な時間をありがとうございました。

失礼ながら、体育大会のあの「ありがとう」メッセージ集、感謝をお互い伝えあ、あたたかいもので、とてもよかったです。保護者の皆様にも見ていただき、ありがとうございます。

担任は、クラスにまびく、こう書くわけにはなりません。でも、みんな、こんなことがおぼえては、とか、こんなことになりました! と、おぼえの子の(11)と3を見てくれます。本当にありがたいです!

返信よろしくお返します。校則についてのご意見も、いたされると助かります。

